東恋ヶ窪四丁目地域の皆様こんにちは! 地域のイベント情報や四丁目ならではの話題をお届けします。住み良い地域にするために、お互いの交流の場

を目指します。

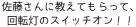






第三分団長 佐藤さん ありがとうございました!!







東恋ケ窪4丁目自治会主催の火の用心夜まわりに参加しました。まだ残暑が残る夜で暑かったけれども、予定を調整しながら安全に進めることができました。今回は夏休みの終わりもあってか、お子様の参加が少なかったが、途中から小学校3年生の女の子が元気に

かけ声をしてくれたことで、隊列全体が明るくなり、雰囲気も一層盛り上がりました。地域の大人だけでなく子どもも一緒に参加し、防火・防犯への意識を共有できたことは、とても意義深いことだと感じます。

最後には消防団を訪ね、お話を伺い、記念写真を撮影して活動を締めくくりました。火事を防ぐための取り組みを地域ぐるみで行う大切さを改めて実感し、次回は12月に予定しており、ぜひ気軽にご参加お待ちしています。(防災委員 解さん)

8月30日(土)夜7時から8時、防犯・防災活動として 夜回りを実施しました。

夏休み最後の土曜日だからなのか、お子さんの参加は1名のみ。ヴェガス前に集合して、10人で北側(孫の湯通りまで)と南側(国分寺線まで)を回って拡声器で「ひのようじん、とじまりようじん、ひのようじん」と声を出し、拍子木でカチカチと合わせて回りました。恒例になっているティラノサウルスも同行!

小一時間の行程で、最後は府中街道沿いの消防第三分団に寄り、分団長佐藤さんにお願いして、消防車を見学させてもらいました。エンジンをかけ、サイレン灯の操作を体験させてくれるサプライズでした。その後、佐藤さんに分団の活動についてインタビューをさせてもらいました。

「8月は出動が少なかった」「分団員は現在14名。市内では珍しく充足している」「火事があれば、仕事中でも駆けつける」など、地域防災を知るいい機会となりました。 消防分団活動は、火事があったときにすぐに駆けつけられる、この地域で働いている方々のボランティアです。

参加のお子さんは、消防車の運転席に座って嬉しそうで した。その後集合場所に戻り、みんなでアイスを食べて解 散しました。

集合場所を提供していただいたヴェガスさま、第三分団 長の佐藤さま、ご協力ありがとうございました。

また年末に参加を募って実施します。

(参加会員1名が集合場所に向かう途中で、転倒し、入院するという事故があったと翌日知らせがありました。 傷害保険で治療費補助を対応することといたしました。どうぞお大事に。) (企画委員長・山越邦夫)









まんまん

この<mark>コーナ</mark>ーは四丁目ならではの地域の話題や歴史、人<mark>などを</mark>お届けします!

シリーズ 号の窓ヶ窪 昔、恋ヶ窪用水が流れていた②

ライオン公園の裏あたり、府中街道に並行するように細長い場所、畑やお花が植えてあったり、または道路になっているところが、かつて「恋ヶ窪用水」として水が流れていた場所です。今回は、生活の中に水路があった頃の様子を知る、四丁目の相談役!大西さんにお話を伺いました。

大西さんは、小5の頃に恋ヶ窪に引っ越してきました。 あと数年だったので、遠かったが当時通っていた第四小学校まで自転車で通っていたそうです(きょうだいは第三小学校に通った)。 そんな頃の思い出話です。

子どもの頃は川が流れていて(「恋ヶ窪用水」とは呼んでなかったんですね、そりゃそうか)、この辺り(サミットあたり)は湧き水がところどころにあったんです。小川があちこちにあって、そんなにキレイな水ではなかったかもしれないけれど、水遊びをよくしていましたね。土手になっていたのですぐ下に降りて誰でも遊ぶことができた。もっと昔は蛍もいたらしいよ。自分が遊んでいた頃は、タニシくらいはいたかな(笑)。今みたいにいろんな整備はされていないから昔は川にいろいろなものを流したりしていましたね。この辺りには、水を使う会社だったんだろうね、東洋酸素の工場や東京ガイシとかがあって、そこで働く人たちがけっこう住んでいましたよ。



家はぽつりぽつりと建っている感じ。当時は畑が広がっていた。水があるから昔は田んぽだったんだろうね。今はたくさんのマンションが建っているから想像できないだろうけどね。その頃は街灯もなくて、恋ヶ窪駅(当時はまだ西国分寺駅はできていなかったからこのあたりの人はみんな恋ヶ窪駅を使っていたそう。へーっ、西国分寺駅より恋ヶ窪駅の方が早くできていたんですね)から帰る時には真っ暗で物騒。家族を駅まで迎えに行ったりもしていたよ。

飲み水や生活の水は井戸水。各家に井戸があった。家を作ると、井戸も掘る。そういう仕事をする人が当時はいたんだ。隣の井戸が水を汲みすぎると自分のところは水位が上がらないということも時折あって、近所で声を掛け合って水を確保していたよ。(次号へ続く)

大西さん、ご協力ありがとうございました!

昔の恋ヶ窪の様子を伝える写真をお持ちの方がいらっしゃったら、お借りできると助かります!🧸

・ 域防災に役立てます! 資源回収 ご協力のお願い

10000_(円) 9,180 8,820 8,370 8,370 8000 5,850 6,660 4000 2000 0 2025.4月 5月 6月 7月 8月 9月

今年度の奨励金額

資源回収の日が近くなったら、あちこちの家にのぼりを立てます!のぼりが出たらもうすぐ資源回収の日です」とままで協力とるしくお願いい

す!皆さまご協力よろしくお願いい

たします

次の資源回収 (第3土曜日の12時)

10月18日 11月15日

昨年度1年間の回収奨励金は68,490円、月平均5,708円 でした。みなさまのご協力で昨年度を上回る金額が毎 月集まっています!ご協力ありがとうございます。

東恋ヶ窪四丁目自治会で行っている資源回収は、国分寺市が 行っている有価物地域回収寺事業で、市から重さに応じた奨励 金か交付されます。当自治会では、防災備品等の整備に役立て る予定です。

仕分けの仕方は、先日回覧で回した資源回収ご協力のお願いの黄色いチラシや、HPを参考にしてください。

今年度は12万円を目標としています!皆さまご協力よろしくお願いいたします!



9月13日(土)の午前中、天候に恵まれず小雨の中ではありましたが、立川防災館バス研修が始まりました。お子さんを含め17名の参加がありました。

煙体驗

発災時、つい自宅にいる想定で考えてしまいますが、出先での想定は必要です。慣れていない場所でも、確認し脱出出来る方法を知っている事は重要です。よく行く場所でも、避難場所を再度確認しましょう。

- ●白背景の避難ロランプ(低い所に設置され、誘導灯になります)
- ─緑背景の避難ロランプ(高い所に設置され、避難口の位置を目立つよう設置されています)

レスキュー体験

まずは自分が無事でいる事(自助)、それから助け合うために必要な事(共助)を覚えてもらいました。今回は複数の救助者がいる想定での体験を行いました。

- ・全体を観るリーダーは常に救助者に危険無いよう、指示を行います。 加え、誤誘導の無いよう判断行います。
- ・救助対象者の声、音を皆で確認し、目視も含め、状況の把握を行います。
- ・下敷きになっている方は、状況により救助手段が変わります。
- まずは意識確認、水分補給などを優先し行います。
- ・応急担架の準備も行いました。
- ご家庭にある、物干し竿、毛布などで簡易のものが作成できます。

VR体験

地震、火災、水害について疑似体験を行いました。

地震:当地区において最も発災の可能性の高いものです。日常の備えを行っていても、全てがカバーできるものではありません。 万が一に備え、自宅、通学・通勤先で危険なところをチェックしてみて下さい。

火災:準備してあるものの使い方、分かりますか?消化器、非常用トイレなど実際に使って みることは重要です。その場で説明書を読んでいては間に合いません。当地区でも疑似体験 行っています。ぜひ、使えるようになってください。

水害:先日も線状降水帯の発生による被害が発生しています。当地区では発生確率は低いですが、何より、日ごろの情報収集は必要です。警戒警報発令時は、まず逃げる(高い所、別地域)ことが重要になります。

今回体験し学べた事は、ぜひ、今回参加出来なかった方(ご近所さん)にもお伝え頂ければと思います。発災時はまず自身を守ることが最優先です。

そのツールとして、「落ち着いて、こうすれば良い」を体験して頂けるよう、今後も活動していきます。 (防災副委員長 浜野)



年齢制限で動く椅子には座れなかった けどVRは見せてもらえてよかったね!



この映像の奥に瓦礫の 家があり、救出体験



毛布で担架を作る体験。参加の女の子が担架 に乗る人役に。軽くて助かる~ありがとう



VRで手も動く!天ぷら油に火がついて火災発生!!体験中



参加された村瀬さんに感想を伺いました♪

VRの地震体験、実際だったら自分はどうするのかを考えました。防災って大袈裟にやらなくてもなんとか自分の一生は終えられるのかなと思っていたけど、こうやってきてみると考えることはいろいろあるし、興味も出てくるものなのだと思いました。皆さんといろんなことを体験して、本物にならないように一緒に考えていくのは楽しいことだと思いました。救い出す体験がすごかったですね。崩れた家の下敷きになった人を救い出す、人を見つけ出すのはこうやってやるのかと思いました。

実際の地震の時には地域の助け合いになると思います。こうして 体験しておけてよかったと思いました。

東恋知っ得NEWS

このコーナーは地域の方にとってお得なさまざまな情報を載せていきます。こんなのあるよ!の情報もお待ちしております(個人的な利益等のためのものはご遠慮いただきます)ご連絡はmasuda@hiko4.comまで。

国分寺市では 防災用品・防犯用品購入の 補助事業があります!

防災用品:上限5,000円 防犯用品:上限30,000円

国分寺市では期間を決めて、防災・防犯用品購入の補助をしています。補助金を上手く使って、ご自宅で必要な防災・防犯グッズを揃えておけると良いですね。

申請期<mark>間: 令和7年6月1日~12月31日</mark> 申請方法: 市のHPを参照してください (QRコード から入れます)

<防災用品>

申請により、商品購入金額の1/2 (上限5,000円) を補助 (ただし令和5・6年度に補助を受けた世帯は除く、一世帯1回)

対象商品:簡易トイレ・消化器・モバイルバッテリー・懐中電灯・コンロ・給水タンク・携帯ラジオ・防災セット・ブルーシート・土嚢袋・家具転倒防止器具・ガラス飛散防止用具・住宅用火災警報器など13項目(詳しくは市のHPでご確認ください)

<防犯用品>

申請により、商品購入金額の1/2(上限30,000円)を補助(一世帯1回)

対象商品:防犯カメラ・カメラ付きインターフォン・防犯フィルム・人感センラーライト・補助鍵・防犯砂利・ダミーカメラ・その他侵入盗防止に有効な防犯機器等・迷惑電話防止機能付き固定電話器など9項目

※迷惑電話防止機能付き固定電話器は、申請者が令和7年3月31日時点で64歳以上の場合に補助、上限は5000円

(詳しくは市のHPでご確認ください)



国分寺市HP 家庭用防災用品・住まいの防犯用品補助金のページ

GOOD NEWS

11/9(土) 9:00-11:00 国分寺市クリーン運動

国分寺市では年に1回、私たちの住む地域をみんなで一斉に清掃する「クリーン運動」を行っています。今年から四区の前田前田工機様のご協力で(ありがとうございます!)拠点収集場所が増えます。みなさまご参加よろしくお願いいたします。

今後の予定

11/29(土) ぶん

フリーマーケット・子どもひろば・ 大道芸などなど、楽しく交流しなが ら地域づくりを目指して実行委員会 をつくり企画中!四丁目自治会も協 力団体としてブースを出します!

12/7(土)

防災訓練&安否確認訓練

自治会では年に1回防災訓練を行っています。実際の災害を想定した本部設置訓練をはじめ、今回は班ごとの安否訓練も行います。スタンプラリーや防災クイズ、煙体験や消防士になってみようなどご家族で楽しみながら役立つ体験を準備中です。ぜひ皆さまお誘い合わせの上ご参加ください。

近くなったら回覧でチラシを配布しますので詳しくはそちらをご覧ください。

編集後記

このニュースも5号目になりました※

いろいろな行事があるごとにこのニュースに載せようとたくさんの方にお話を伺わせてもらう機会ができました。ご近所で顔見知りが増えている気がしています。また、原稿を載せるために、あれ?これはどうなんだっけ?と調べ、新たに知ることも多いです。これを作っていくうちに東恋ヶ窪にますます愛着が出てきたた気がしています笑。お得な役割をもらったなと思っています。これからも、たくさんの方に親しまれる紙面にしていきたいと思います。よろしくお願いいたします(増田)

防災委員会。企画委員会

2000 · 2

第2日曜日の午後委員会を開催しています (企画委員会は必要に応じて)。傍聴だけ も大歓迎です!ぜひご参加ください。委員 の申し込みはHPからできます。

東恋ヶ窪四丁目自治会HP https://hiko4.com/



発行: 東恋ヶ窪四丁目自治会 会長 柴田洋弥 TEL: 090-6168-4540 mail: jichikai@hiko4.com